

広島大学大学院統合生命科学研究科 第25回 細胞生物学研究室セミナー

2024年6月5日（水）16:30～18:00

理学部 E 棟 209 号室

倉石 貴透 博士

金沢大学 医薬保健研究域 薬学系
生体防御応答学研究室 准教授

無菌ショウジョウバエの長期間維持技術の確立

近年、腸内細菌が宿主の生理機能に幅広い影響を与えることが次々と示されています。中枢神経機能への影響も多数報告されているものの、その分子メカニズムについてはほとんど解明されていません。実際、最近の総説で、「脳腸軸に関する多くの重要な疑問が未解決のままである」と指摘されています (Nature Review Microbiology, 2021, 19:241-255)。そこで私たちは、腸内細菌叢が比較的単純でありながら神経科学の知見が豊富なショウジョウバエをモデル生物として選び、腸内細菌が宿主の神経系に及ぼす影響を解析する研究を始めました。腸内細菌の影響を精密に解析するためには、腸内細菌を完全に除去した無菌のショウジョウバエの確立と維持が必須です。本セミナーでは、無菌ショウジョウバエを長期にわたって維持する方法を開発したことについて説明し、無菌ショウジョウバエの本能行動に関する表現型についていくつか紹介します。

*** 本セミナーは統合生命科学研究科プログラム共同セミナーの対象です。**

学部学生・大学院生・教員、参加自由です。

皆さまのご来場をお待ちしております。

連絡先：大学院統合生命科学研究科・生命医科学プログラム 細胞生物学研究室

千原崇裕（内線：7443） tchihara@hiroshima-u.ac.jp